



三菱地所グループ連携

三菱地所レジデンスは、
みなかみ町での生物多様性保全の取組の一環として、
イヌワシ保護のために伐採されたスギ※を有効活用し、
「オリジナルアロマ」を制作しました。

※アロマオイル原料：赤谷プロジェクト由来



生物多様性保全の取組

イヌワシは山や森に生きる猛禽類で、国内では絶滅危惧種に指定されています。見通しのよい開けた場所で獲物を探して狩りをするため、手入れされない人工林が増えると、狩場が失われてしまいます。そこで、保護の一環として一部の木を伐り、イヌワシが狩りをしやすい環境を整えています。

三菱地所は、群馬県みなかみ町において「環境・生物多様性保全活動への支援」を目的に、みなかみ町および日本自然保護協会と連携協定を締結し、生物多様性の保全・復元に取り組んでいます。

[詳しく見る](#)

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

